

「B級ご当地グルメ」は戦国時代



明るいニュースが少ない昨今ですが、「ご当地グルメ」が競い合う「B-1グランプリ」が元気です。平成18年第1回八戸大会は来場者1万7千人。今年神奈川県厚木市で開かれた第5回大会には、厚木市の人口の2倍近い43万人が詰めかけました。

八戸「せんべい汁」、甲府・岡山に惜敗

B-1グランプリは、食でまちおこしをしようとする団体が「ご当地グルメ」を持ち寄って人気を競う大会で、平成18年、青森県八戸市で「せんべい汁研究所」の企画で始められました。「せんべい汁」は南部せんべい入りの汁物ですが、「富士宮焼きそば」等に破れ3年連続2位に甘んじ、今年こそ優勝をとの意気込みも空しく、初出場組の「甲府鳥もつ煮」に1位を、岡山「ひるぜん焼きそば」に2位をさらわれ3位に終わりました。

地元では珍しくないものに意外な魅力が

出展団体は、地域の知名度を上げ観光誘致につなげたいという願いがあります。これといった観光資源はないと思

っていたところが、地元の日常的な食べ物が観光資源になることを再認識して、参戦団体は増えており、九州「天下分け麺の戦い2010」や「B-1冬の陣！北東北大決戦」など地方大会も大盛況です。

来場者にとっては、百円綴りのチケットを買えば、旅行気分で全国の珍しい食品が300円～500円程度で味わえるので、会場には家族連れも目立ちます。

来年の開催地は兵庫県姫路市が予定されており、今年以上の熱い戦いが予想されています。

「第5回B級ご当地グルメの祭典！B-1グランプリin厚木」投票結果

※投票は箸で行われ、その重量でグランプリが決まる。

成績	地域	料理名・料理	箸の重量	成績	地域	料理名・料理	箸の重量
ゴールド グランプリ	山梨県 甲府市	甲府 鳥もつ煮	42,110g	第6位	愛知県 豊川市	豊川 いなり寿司	21,690g
シルバー グランプリ	岡山県 真庭市	ひるぜん 焼きそば	41,520g	第7位	青森県 黒石市	黒石 つゆやきそば	18,750g
ブロンズ グランプリ	青森県 八戸市	八戸 せんべい汁	39,600g	第8位	青森県 十和田市	十和田 バラ焼き	18,230g
第4位	岡山県 津山市	津山 ホルモンうどん	35,130g	第9位	静岡県 三島市	みしまコロッケ	17,850g
第5位	神奈川県 三浦市	三崎 まぐろラーメン	24,360g	第10位	北海道 北見市	オホーツク 北見塩やきそば	17,680g

※過去に優勝した「富士宮やきそば」「厚木シロコロ・ホルモン」「横手やきそば」は殿堂入りのため審査の対象外。

【今月のことば】 W・エドワーズ・デミング(米国・統計学者) **大きな問題は問題を自覚していない人たちのところにある**

「自分のところに人が来るのを待ってはいは、小さな問題しか目に入らない。自分が出かけて行って、見つけるべきだ。そもそも大きな問題というのは、問題を抱えているのを自覚していない人たちのところにあるものだ」。第二次大戦後、デミングは、日本の経営者に、「品質の向上によって支出が減り、生産性と市場シェアが向上する」と説き、設計・製品品質・製品検査・販売などの強化方法を伝授した。デミングに学んだ日本企業は、革新的な高品質の製品を産みだし、日本製品が世界を席巻することになった。

参考：ケリー・グリーンソン「なぜか、「仕事がうまくいく人」の習慣」(PHP)